

動き出す教育再生プロジェクト

教育現場では改革の動きが始まっています。

教育再生会議では、第一次報告(平成19年1月)、第二次報告(平成19年6月)をとりまとめ、公表してきましたが、さらに委員の現地派遣により、改革の現状をつぶさに視察するとともに、関係者との意見交換を行ってきました。

教育再生会議では、第三次報告に向けて、「動き出す教育再生プロジェクト」として、改革の具体的実践のフォローアップを開始します。

このページでは、以下に各地での改革の具体的事例をご紹介します、教育再生に取り組む全国の皆様方のご参考に供したいと考えております。

教育再生の原動力は現場にあります。

各地の学校現場、教育委員会等で、教育再生会議のこれまでの報告を受けて、改革を進めている事例がありましたら、是非、お知らせください。教育再生に取り組んでおられる方々の情報共有の機会にさせていただけたらと考えております。

連絡先は、下記のとおりです。

教育再生会議担当室

電子メール : こちらから記入フォームに進んでください。

FAX : 03-5472-0172 宛に送信願います。

郵送 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-2-2 虎ノ門30森ビル9階
内閣官房 教育再生会議担当室 宛に郵送願います。

◇東京都 杉並区立杉並第七小学校

6年生を対象として、体育・総合学習の時間を活用したマナーキッズテニス教室等が開催されてきました。この取り組みは、スポーツ・文化活動に親しみながら、日本の伝統的な礼法を体験し、「体」、「徳」、「知」のバランスのよい子どもを育てる活動を行っているNPO法人マナーキッズプロジェクトが主催しています。

マナーキッズテニス教室では、小笠原流礼法の鈴木万亀子総師範からお辞儀、挨拶の指導を受けて、みんなで「よろしくお願ひします」、「ありがとうございます」と元気よく挨拶をしながら、指導ボランティアの協力をいただき、スポンジボールを使ったテニスに取り組んでいました。その他にも、総合学習の時間を活用したお辞儀・挨拶の仕方・食事のマナーなどの学習や鈴木総師範の保護者への講話も行われました。



(参考)マナーキッズテニス教室

子供達にテニスというスポーツに親んでもらい、礼儀作法の基本的マナーの習得、スポーツマンシップの体得、子供の体力・運動能力の低下に歯止めをかけることなどを旨とした取組。

(財団法人日本テニス協会HP)

(NPO法人マナーキッズプロジェクトHP)